

第4 北海道胆振東部地震災害からの復旧・復興

区分	種類	取組	進捗状況等 (R3.9.30現在)												担当者					
			H30年度 10~12月	H30年度 1~3月	H31年度(5月以降)(元年度)	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	R2年度 7~9月	10~12月	1~3月		R3年度 四半期	完了 予定			
1 被災地域の復旧・復興に向けた取組															前着部等					
ア	ア	②被災者の健康 ・市町村と連携し、仮設住宅入居者及び住民全体の心身の健康管理 健康管理																		胆振総合振興局
	ア	③教員の加配 ・被災した小中高等学校において、IT等による学習支援、心のケア、教育相談等のため教員を加配措置 (配置先) 特に被害が大きい胆振3町の小・中・高等学校																		教育庁
	ア	④スクールカウンセラーの派遣 ・被災した児童生徒等の心のケアを行うため、スクールカウンセラー(臨床心理士等)を学校に派遣 (派遣先) 特に被害が大きい胆振3町の小・中・高等学校																		教育庁
	ア	⑤スクール・サポート・スタッフの配置 ・被災した小中学校における教員の負担軽減を図るためスクール・サポート・スタッフを配置 (配置先) 特に被害が大きい胆振3町の小学校・中学校																		教育庁
	ア	⑥児童生徒等の就学機会の確保 高等学校の授業料の免除、就学に必要な学用品費等の支給に対する支援																		教育庁
ア	ア	⑦被災者の健康相談等 ・保健師等チームを被災地へ派遣、被災者の健康状態の把握や健康相談、感染症対策、エコノミクスアセスメント等の実施防止などの取組を実施																		保健福祉部

(1) 住まい・くらしの速やかな再建

<p>7 電気・水道の復旧等</p>	<p>①水力発電施設の復旧 ・滝の上発電所 余水路上部傾斜面崩れにより余水路内に流入した土砂、コンクリート片の撤去及び余水路法面についての補修 ・川端発電所 一部ひび割れした管理用道路の補修</p>	<p>滝の上発電所 調査設計 復旧工事 川端発電所 復旧工事</p>	<p>R元.12 完了</p>	<p>【事業の進捗状況】 ○滝の上発電所の運転再開のため、余水路内に流入した土砂等を撤去する応急工事を行い、平成30年9月20日に運転を再開、平成30年11月から法定安定化対策設計業務委託を実施、完了(H31.3) ○令和元年12月に余水路法面の補修工事を完了 ○川端発電所の管理用道路補修工事に着手(H31.4)し、R元.6工事を完了</p>	<p>企業局</p>
<p>ア</p>	<p>②工業用水道施設の復旧等 ・苫小牧地区工業用水道施設の復旧等</p>	<p>復旧工事 調査設計 停電対策・配水管改修工事</p>	<p>R2.3 完了</p>	<p>【事業の進捗状況】 ○漏水補修工事 2箇所完了(H30.9) ○漏水補修工事に係る国指定検査完了(H31.3) ○苫小牧地区工業用水道配水管布設替工事(第二施設)を実施するための必要な測量・地質調査及び計画等業務委託完了(H31.3) ○配水管布設工事を完了(R2.3) ○停電対策(燃料地下タンク増設等)に着手(H31.4)し、R2.3工事を完了</p>	<p>企業局</p>
<p>アイ</p>	<p>③厚真町富里浄水場の復旧 ・道では、厚真町が実施する浄水場の本復旧が円滑に進むよう、残留土塊の除去や国等との必要な調整を実施 ・「水道施設災害復旧事業」の活用(国)</p>	<p>調査設計等 工事用道路 残留土塊除去 斜面対策工事</p>	<p>R3.3 完了</p>	<p>【事業の進捗状況】 ○道 ・裏山の残留土塊の除去を含む急傾斜地崩壊対策事業(～R30.12～) ・交付金事業を含め斜面対策工事を進める(～R3.3) ○厚真町 ・令和元年7月から富里浄水場の本復旧工事に着手。 ・令和2年6月末までに浄水場復旧事業完了。 ・令和2年7月31日から給水を全面的に再開。 【その他(特記事項)】 ○富里浄水場の復旧には、安全確保の観点から、裏山の残留土塊の除去を含む急傾斜地崩壊対策事業の実施が必要となるため、本復旧の早期実施に向け関係局で調整を実施</p>	<p>環境生活部 建設部</p>
<p>ウ</p>	<p>④JR日高線(苫小牧～鶴川)の復旧 ・「鉄道施設災害復旧事業」(国)を活用し、被災箇所の復旧工事を実施 〔(被害状況) 軌道変位、橋りょうの折れ等〕</p>	<p>復旧工事費 に係る 国と道の 協調補助</p>	<p>H31.3 完了</p>	<p>【事業の進捗状況】 ○H31.1に工期を終了 【その他(特記事項)】 ○国と道の協調補助</p>	<p>総務部 建設部</p>
<p>ウ</p>	<p>⑤情報通信基盤の復旧 ・「情報通信基盤災害復旧事業」(国)を活用し、地域で被災した地域の情報通信基盤(光ファイバ)の復旧事業を実施 〔(被害状況) 情報通信基盤の寸断〕</p>	<p>情報通信基盤の復旧</p>	<p>H31.3 完了</p>	<p>【事業の進捗状況】 ○平成30年11月29日 補助金交付決定(厚真町) ○平成30年12月21日 補助金交付決定(安厚町) ○両町とも、平成31年3月末に復旧完了</p>	<p>総務部</p>

(2) ライフラインやインフラの本格的な復旧

第4 北海道胆振東部地震災害からの復旧・復興

区分	種類	取組	進捗状況等(R3.9.30現在)												所管部署				
			H30年度 10~12月	H30年度 1~3月	H31年度(5月以降)元年度 4~6月	H31年度(5月以降)元年度 7~9月	H31年度(5月以降)元年度 10~12月	R2年度 1~3月	R2年度 4~6月	R2年度 7~9月	R2年度 10~12月	R3年度 ①②③④ 四半期	事業 完了 予定						
(2) ライフラインやインフラの本格的な復旧	イ	道路や河川などの公共土木施設等の強靱化	ア	①災害復旧事業(河川)(事業主体:北海道・市町村) 災害査定 R43 復旧工事												建設部 環境生 活部			
			アウ	②災害復旧事業(道路・橋梁)(事業主体:北海道・市町村) 災害査定 R43 復旧工事													建設部 環境生 活部		
			アウ	③災害復旧事業(下水道・公園・公営住宅)(事業主体:北海道・市町村) 災害査定 R32 完了 復旧工事														建設部 環境生 活部	
			アイ	④災害関連緊急事業及び交付金事業(砂防・急傾斜地崩壊対策)(事業主体:国・北海道) 調査設計等 R38 完了 残留土塊除去・砂防工事・ 斜面対策工事											建設部 環境生 活部				
			ウ	⑤堆積土砂排除事業、土砂排除に伴う廃棄物除去(事業主体:市町村) 被災調査・ 調査設計 R23 完了 堆積土砂排除・土砂排除に伴う廃 棄物除去															建設部 環境生 活部
			ウ	⑥港湾施設の復旧 被災した岸壁や港湾道路などの復旧を実施 -「災害復旧事業」等の活用[国] 災害査定 R27 完了 復旧工事															

区分	種類	取組	H30年度		H31年度(5月以降R元年度)		R2年度		R3年度		進捗状況等(R3.9.30現在)	所管部署	
			10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月			10~12月
(2) ライフラインやインフラの本格的な復旧	ウ	<b>ウ 文教施設や医療施設等の再生</b> ① 適立高等学校及び特別支援学校の復旧 ・公立学校施設災害復旧事業(国)を活用し、被害を受けた適立高等学校及び特別支援学校の施設整備等の整備 (被害状況) ・高等学校 2校 道南高校 他48校 ・特別支援学校 室蘭学校 他10校										教育庁 教育部	
	ウ	② 私立学校施設の復旧 ・私立学校施設(幼・小・中・高・専) 「私立学校施設災害復旧事業」及び「私立専修学校施設災害復旧事業(国)」を活用 (負担割合) ・国1/2、学校法人等1/2 (被害状況) ・幼 単 園：48園(188,447千円) ・中 学 校：4校(10,613千円) ・高 等 学 校：13校(44,072千円) ・専 修 学 校：21校(32,373千円)											総務部
アウ	③ 社会教育施設の復旧 ・公立社会教育施設災害復旧費補助金(国)を活用し、被害を受けた社会教育施設の整備 (被害状況) ・道立の美術館、青少年教育施設、市町の公民館、図書館等で壊損及び機械設備の故障等の被害											教育庁	
													【事業の進捗状況】 ○道立美術館修繕費(430.10修繕済み) ○H31.3.20に国において特定地方公共団体を指定(2団体申請予定) ○災害査定の実施(R元5月) ○交付決定(R元10~R2.3) ○繰り越した一部施設は、R2.11に補助額を確定
ウ	④ 早来中学校など市町村立学校等の復旧 ・被害を受けた市町村立学校等施設の復旧のために災害復旧事業(国庫負担・補助事業)を活用する市町村に対し、国の補助申請に係る助言や業務支援 (被害状況) ・20市町村300校 ・75国庫負担・補助事業活用 14市町5施設											教育庁	
													【事業の進捗状況】 ○災害査定の実施(~R元8) ○国庫負担・補助申請、復旧工事等実施済 【早来中学校の施設整備】 ○被災した早来中学校の仮設校舎は整備済み(H30.12完成、H31.1供用開始) ○安平町は、早来中学校と早来小学校を統合し、総務教育学校としてR3(2021)年度工事着工済